

産学官金連携事業

「福島市お弁当プロジェクト」

# 大わらじ福かつ弁当！



### ◆開発コンセプト

福島県を代表する夏祭り「福島わらじまつり」と、2020年NHK連続テレビ小説「エール」のモデルにもなった「古関裕而（こせきゆうじ）」さん

◆「福島県産の食材」にこだわり、郷土料理も採用

◆「福」は福島の福。「福かつ」には震災からの「復活（ふっかつ）」の思いこめて。

**大わらじ福かつ弁当**

「福島わらじまつり」は、福島市の中央部に位置する信夫山の羽黒神社に眠るに玉娘の大きさに合ったわらじを作り奉納する「続まいり」に由来しています。長さ12mにも及ぶ日本一の大わらじを担いだ行進は、昭和45年から現在に至るまで、たくさんの人に親しまれ、平成31年に節目となる50回目を迎えました。

伝統を守りながらも、踊りや音楽、衣装などが生まれ変わり、これまで以上の盛り上がりを見せました。皆さんぜひ、日本最大を誇るわらじの迫力と、参加する人々の熱気を味わってみてはいかがでしょうか。

福島わらじまつり公式サイト  
<https://www.warajoo.jp/>  
【開催時期：毎年8月第一週末】

＜師匠の偉人絶句＞  
**古関裕而** KOSÉKI YUJI  
2020年春スタートのNHK連続テレビ小説「エール」のモデルにもなった作曲家。「波瀾壮阔に輝く」「六甲おろし」を始め、誰もが耳にしたことのあるスゴーク。映画や歌謡など多くの作曲を手がけました。「福島わらじまつり」の「わらじ音楽」も古関裕而の作曲です。



### 地域のみんで、共同開発しました。



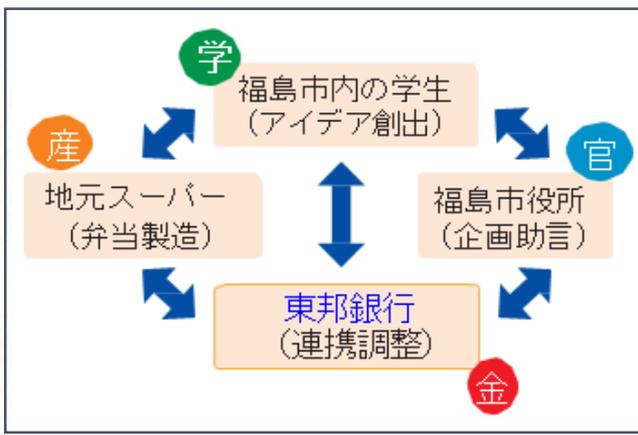
「わらじ福かつ弁当」は、「福島市の名物弁当で、地域を活性化したい」という想いから、福島市内の高校・大学に誘う若者たちと、株式会社いちい、株式会社東邦銀行が共同開発しました。

ネーミングには、「福島の美味しさを詰め込んだカタ」と、全世界の皆様から届ましとご支援をいただき、東日本大震災から「復活（ふっかつ）ふっかつ」することができた感謝の気持ちを込めています。

たくさんの方の思いが詰まったお弁当をぜひご賞味ください。

- ＜協賛＞ 福島学院大学、福島大学、福島の理学部附属中学校、福島県立福島南高等学校、福島県立福島南高等学校
- ＜デザイン制作＞ 福島学院大学 情報デザイン学科（木村 智子）
- イラスト：MAYU SHUKURI / 監修：Cina Mamba

学生・大学、企業、自治体、金融機関 一体となりプロジェクトを結成



●「福島市の名物弁当をつくろう」との想いで学生が中心となって進めてきたプロジェクトを応援！

2020.7.4 完成お披露目会



福島市長、JR福島駅長、福島大学 学長などが出席

- ◆ 地元の食材を使用したお弁当で地域に元気を与えたい！
- ◆ 若者が地域について考え、地元企業を知り、協働する機会の創出。（将来の地方創生を担う若者世代の人材育成）
- ◆ 福島市内スーパーの運営店舗や市内物産館での販売が実現！